秋の公民館講座 受講生募集

問い合わせ　公民館
☎35-0700/FAX31-4998
（〒659-0068 業平町8-24）

■申し込み　講座名・住所・氏名・電話番号を記入し、はがきかファクスで、8月30日(火)〈消印有効〉までに上記へ＊応募多数の場合抽選(市民優先)

【阪神地域の近代を読み解く－芦屋周辺の100年】

■日時　9月16日～11月25日(金)午後1時30分～3時＜全9回＞　■会場　市民センター401室　■内容　「地域歴史遺産の可能性」神戸大学教授・奥村弘氏「阪神間の近代建築」神戸大学教授・足立裕司氏「阪神間の鉄軌道と芦屋」奈良大学准教授・三木理史氏「阪神間の空襲」神戸大学研究員・佐々木和子氏ほか
■定員　80人　■受講料　2,400円

【森と湖の国「北欧への旅」】

■日時　9月10日～24日(土)午前10時～11時30分＜全3回＞
■会場　市民センター401室　■内容　森と湖の国「フィンランド」「デンマーク」と英国王室との関係「スウェーデン」の王様
■講師　アメリカン大学大学院客員教授・芝垣哲夫氏　■定員　60人　■受講料　1,300円

美術博物館　《8月の催し》

問い合わせ　美術博物館　☎38-5432(〒659-0052 伊勢町12-25)

＜「三田谷治療教育院のあゆみ展」関連事業＞

▶▶▶ 講演会「女性教育のさきがけ ── 三田谷 啓の取り組み」◀◀◀

■日時　8月20日(土)午後2時～3時30分　■講師　ノートルダム清心女子大学教授・本保恭子氏
■定員　80人　■参加費　観覧料(一般300円・大高生200円)　■申し込み　直接会場(講義室)へ

＜特別展「アートピクニック－美術をたのしむ」関連イベント＞

▶ワークショップ「絵を見て話そう　こどものてつがくアトリエ」◀

■日時　8月27日(土)午後2時～3時　■会場　展示室　■講師　大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教員・高橋綾氏　■対象　小学校3～6年生・25人〈要予約〉　■申し込み　事前に、たんぽぽの家(　0742-43-7055)へ

▶アートトーク「みんなの芸術－作品が生まれる現場からのお話」◀

■日時　8月28日(日)午後2時～3時30分　■講師　やまなみ工房施設長・山下完和氏/コーナス事務局長・白岩　子氏/さをり工房ゆう生活支援員・野村倫子氏　■定員　80人　■参加費　観覧料(一般300円・大高生200円)　■申し込み　直接会場(講義室)へ

◀◀ ミュージアムコンサートpart3「子どもの領分」▶▶

■日時　8月22日(月)午後1時30分～　■内容　ゲスト演奏…福島聖子・武市直子(ピアノデュオ)
■参加費　観覧料(一般300円・大高生200円)　■申し込み　直接会場(1階ホール)へ

◀◀ 美博倶楽部「おいしい芦屋－美食探求－」▶▶

See attached file:Rioコーヒー

■日時　9月10日(土)午後2時～3時30分　■会場　展示室　■内容　香りの違いを楽しみましょう！コーヒーカッピング体験　■講師　TORREFAZIONE RIOオーナー兼バリスタ・八木俊匡氏　■定員　30人　■参加費　1,500円(観覧料別)　■申し込み　往復はがき(1枚2人まで)に、講座名・住所・氏名・電話番号、返信用にも応募者住所・氏名を明記し、8月23日(火)＜必着＞までに上記へ
＊応募多数の場合は抽選。当選発表は、返信用はがきで通知します。

8月は「道路ふれあい月間」 道路は正しく使いましょう

問い合わせ　道路課　☎38-2062

子どもや高齢者・障がいのあるかた・車いすを利用する人も、だれもが安心して道路を通れるよう、安全で快適な道路環境にしましょう。

■歩道・道路沿いにあるお店のかたへ
歩道や道路上に看板を置いたり、道路にはみ出したままの看板や商品は、通行の妨げになるだけでなく、通行する人にとって非常に危険です。
沿線のお店においては、看板や商品は、歩道や道路にはみ出ないように置きましょう。

■道路沿いにお住まいの皆さんへ
生垣が、道路に大きくはみ出していませんか？生垣の手入れを怠ると見通しが悪くなり、交通事故の原因ともなります。特に道路沿いにあるご家庭では、生垣の手入れをよろしくお願いします。

■道路占用許可の必要なかたへ
建築工事等で道路を使用する場合には、「道路占用許可」が必要です。必ず、道路課へ事前に申請してください。

交際費を自主公開します ～より開かれた市政を目指して～

市長・教育長・消防長・市議会の交際費(支出年月日・金額・種別・支出相手等。ただし、病気見舞いに関する個人名は非公開)を自主公開します。
手続きは、「市交際費自主公開資料閲覧票」に必要事項を記入し、下記へ申請してください。複写は、1枚・10円が必要です。

【公開開始日】
■4月～6月分　8月15日(月)～
■7月～9月分　10月31日(月)～
■10月～12月分　平成24年1月31日(火)～
■1月～3月分　平成24年5月1日(火)～

【公開場所・問い合わせ】＊平日・執務時間内
■市長交際費　秘書課(☎38-2000)
■教育長交際費　教育委員会管理課(☎38-2085)
■消防長交際費　消防本部管理課(☎38-2095)
■議会交際費　市議会事務局総務課(☎38-2001)

谷崎潤一郎記念館　《8月の催し》

問い合わせ　谷崎潤一郎記念館　☎23-5852/FAX38-3244

【ロビーギャラリー】 トリーニ純子「光輝くイタリアンタイル」展

■会　期　8月17日～9月25日〈月曜日休館〉
■時　間　午前10時～午後5時(入館4時30分まで/最終日・午後3時終了)
■会　場　谷崎潤一郎記念館ロビー
■内　容　トリーニ純子(「バルトックデザイン」代表/神戸市在住)がイタリア・トスカーナの工房で制作した、手作りタイルアート作品を展示(写真右)
■入館料　300円

【文学館講座】 作家・柳谷郁子が語る ～名作の愉しみ～

■日　時　8月25日(木)午前10時30分～正午
■会　場　講義室
■内　容　小林多喜二作「蟹工船(かにこうせん)」を取り上げ、同人誌「播火(ばんか)」主宰の作家・柳谷郁子氏が、作品の背景・作品の心情などを解説
■定　員　16人＜要予約＞
■受講料　2,300円(入館料含む)

「芦屋市ガイドマップ」差し上げます

全市の市街図のほか、市章の由来、市の木・市の花の紹介、市内の主な施設・窓口案内、歴史や見て歩きマップなどを掲載しています。お1人に1部を、市役所北館1階行政情報コーナー、ラポルテ市民サービスコーナーで差し上げています。

必要なかたは、お申し出ください。
※印刷部数に限りがありますので、複数部数が必要なかたは、広報課へご相談ください。

問い合わせ　広報課　☎38-2006

「新修 芦屋市史 続篇」 好評頒布中！

市では、昨年秋に「新修芦屋市史 続篇」を刊行し、頒布しています。12章81節の構成で、昭和40年から平成16年までの、40年間の行政の歩み、また阪神間モダニズムや阪神・淡路大震災についても収録しています。
■頒布価格　5,000円
■頒布場所　行政情報コーナー
（市役所北館1階）
ラポルテ市民サービスコーナー
（ラポルテ本館3階）

問い合わせ　生涯学習課　☎38-2091

《姉妹都市提携50周年記念事業》 芦屋市民訪問団がモンテベロ市訪問

問い合わせ　国際交流・市民参画担当　☎38-2008

昭和三十六年五月にアメリカカリフォルニア州モンテベロ市と姉妹都市提携を結んでから、今年は五十周年という記念すべき年を迎えました。
この間、姉妹都市交流事業の一つとして、本市とモンテベロ市は五年ごとに市民訪問団を結成し、相互に訪問してきました。
提携五十周年の今年は、七月十三日から十九日の日程で本市市民訪問団二十二人がモンテベロ市を訪問し、さまざまな記念交流事業に参加してきました。
今回は、本年の市民訪問団の姉妹都市交流についてお知らせします。

モンテベロ市からの記念品を受け取る山中市長

「姉妹都市提携50周年祝賀パーティー」

モンテベロ市との姉妹都市提携50周年に寄せて…

芦屋市長　山中　健

成田を七月十五日の夕方に出発、十八日の夕方には帰国という、現地滞在時間四十八時間の実にあわただしい今回の日程でした。
それでも、モンテベロ市では抜けるようなカリフォルニアブルーの空に迎えられ、行く先々で心のこもったおもてなしを受けました。
到着早々には、ゴメス議員(今秋から市長)・ペレス議員・ハロ姉妹都市協会会長らとの公式会談があり、記念品を交換し合い、「秋にはぜひ芦屋へ」とお招きしました。その後、芦屋からの市民訪問団の皆さんと合流、ともに意義のある交流をすることができました。
翌日は、学生親善使節で来芦されたデュロンさん宅での「ブランチパーティー」に出席、午後からは、「アシヤパーク」「アシヤロード」を視察しました。また夕方からの「祝賀パーティー」では『この町がすき』を手話つきで披露するなど、楽しいひと時を過ごすことができました。
今回の訪問を通し、改めて先人たちの築き上げた五十年の重みを感じつつ、今春オープンした「潮芦屋交流センター」を拠点に、今後とも両市の絆がますます強くなっていくことを願っています。

姉妹都市提携50周年記念訪問団について

両市のこれまでの交流五十周年と両市の今後のさらなる交流を期待し、市民訪問団は全行程をモンテベロ市内で過ごし、新しい試みとして同市の協力のもと、滞在中の二泊を一般家庭でホームステイすることができました。
祝賀パーティーはもちろんのこと、カクテルパーティーやブランチでも、現地で温かいもてなしを受けました。
また、市議会や警察署の訪問など、通常の旅行では決して味わうことのできない体験をすることができました。
モンテベロ市内には、以前から「アシヤパーク・「アシヤガーデン」・「アシヤロード」という芦屋の名前を冠した施設がありましたが、今回新たに市役所敷地内の小路が「アシヤウェイ」と命名され、その除幕式が行われました。
また、市長コメントにもありますように、祝賀パーティーでは、本市の市民訪問団全員で「ここの町がすき」など三曲を披露してきました。
今年の十一月には、モンテベロ市からの市民訪問団が、芦屋を訪問する予定となっています。

モンテベロ市からの記念品を受け取る畑中議長

本市からの記念品を贈呈

姉妹都市提携50周年のモンテベロ市を訪問しました

芦屋市議会議長　畑中　俊彦

今回の市長と私の訪問は、公務の都合で市民訪問団より遅れての出発となり、モンテベロ市に着いたのは七月十五日の午後三時でした。
到着後すぐにモンテベロ市の市長代理らとの会談があり、今後の交流事業を積極的に深めていくことを約束し合い、有意義な会談となりました。
翌日は市長とともにデュロン家でのブランチパーティーに出席、また「アシヤパーク」や「アシヤロード」のほか、今回の記念事業として命名された「アシヤウェイ」などを視察、改めてこの両市の姉妹都市交流がすばらしい事業であることに感銘を受けました。
市長や私の滞在最終日に開催された「祝賀パーティー」には、「歴代の学生親善使節の皆さんも参加されていて、この五十年間の交流事業の成功を改めて感じました。
今年の十一月には、多くのモンテベロ市の皆さんが芦屋に来ていただけるとのお約束をいただいています。
早期に、しっかりとした受け入れ態勢を整えていかなければなりません。私も微力ながら協力させていただこうと思っています。
今後の国際交流への、ますますの取り組みに期待します。

■市民訪問団のモンテベロ市訪問スケジュール

日程	スケジュール	備考
7月13日（水）	市議会議場公式訪問	＊関西空港からサンフランシスコ経由でロサンゼルス着。モンテベロ市へ
	「アシヤウェイ」除幕式	
	市役所でのタ食会	
7月14日（木）	市内見学(小学校・アミーの菓子店・アシヤパーク・警察署・市役所・図書館)	＊モンテベロ市に滞在
	モンテベロ公園内シニアセンターでバーベキュー	
	モンテベロタウンセンター見学	
	グラスマン家でカクテルパーティ	
7月15日（金）	市内見学(ビバリー病院・病院内で昼食歓迎会・新設専門学校・市内高台)	＊市長・議長、モ市着
	両市の市長・議長会談	
	市長・議長と市民訪問団との交流	＊モンテベロ市に滞在
	市民訪問団、ホストファミリー宅宿泊	
7月16日（土）	デュロン家でブランチ	＊モンテベロ市に滞在
	サンチェスの煉瓦塀へ	
	姉妹都市提携50周年祝賀パーティー	
	市民訪問団、ホストファミリー宅宿泊	
7月17日（日）	女子サッカーのワールドカップ日米決勝戦を、モンテベロ市内で観戦	＊市長・議長、帰国 ＊モンテベロ市内
	ロサンゼルス空港近くのホテルへ移動	＊帰国準備のため
7月18日（月）	市民訪問団　帰国の途へ	＊ロサンゼルス空港からサンフランシスコ経由で関西空港へ
7月19日（火）	市民訪問団　芦屋へ帰着	

＊今回の記念事業は、国際交流協会(☎34-6340)が主催・企画して実施しました。

昭和47年8月に完成したモンテベロ市内の「アシヤパーク」

今回の訪問にあわせ、モ市役所敷地内の小路を「アシヤウェイ」と命名